

令和元年度第1回奈良県待機児童対策協議会 概要

1. 開催概要

日 時：令和元年8月30日（金） 14:00～16:00

場 所：奈良県文化会館 多目的室

参加市町村：奈良市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、生駒市、香芝市、葛城市、三郷町、安堵町、田原本町

2. 議事概要

○待機児童対策協議会の役割、今後のスケジュール等について

- ・県から資料に基づき協議会の役割、進め方、協議事項の例、構成員及び今後のスケジュールについて説明。

○待機現状について

- ・県から過去5年間の県内の待機児童数、就学前児童数及び申込児童数等の推移について説明
- ・県から受け皿確保・保育人材確保を支援する補助金、県の事業について説明。
- ・構成員の意見交換。主な意見は以下のとおり。

- ・保育施設の新設・増設に伴う、潜在保育ニーズの掘り起こしにより、申込数の増加。
- ・待機の多い0～2歳児への対応のため、小規模保育施設の新設。
- ・保育士不足により、市町村間で保育士の取り合い。保育士の増加、潜在保育士の掘り起こしが必要。
- ・保育士確保のための広報、合同説明会等の利用。

○協議事項について

- ・県から協議事項等についての事前アンケートの結果を説明。
- ・協議会で協議する事項について意見交換。主な意見は以下のとおり。

- ・保育士等のこどもの優先・広域入所の取扱い
- ・広域調整にかかる各市町村のルールを把握・統一化。広域調整のための他市町村の保育施設の入所状況の公表。
- ・待機児童の考え方の整理（私的理由による待機の考え方等）。

⇒ご意見を踏まえて、今後県から構成員の入所ルール等の確認を行い、第2回目の協議会で議論を深めていく。